

知ら咲か



2017 DECEMBER NO. 55

(編集発行)「知らせましょ・咲かせましょ」事務局・広報(住所)宝塚市逆瀬台 URL <http://www.shirasaka8.net/>
連絡先 「知ら咲か」ホームページの“問い合わせ”をご利用下さい。

白瀬川兩岸各マンション

秋の芸術月間行事を開催

白瀬川兩岸集合住宅協議会「秋の芸術月間」行事が各マンションで実施されました。

毎週のような台風来襲、この秋の行事にも影響がありました。秋の芸術月間行



事もグリーンハイツの「三味線コンサート」が中止をせざるを得なくなりまし。しかし、実施された各マンションの行事ではこの地域の皆さんのプロ並みの才能を垣間見ることができました。又、幼児から小中学生のお子様の作品も多く、高齢化の進むこの地域にも新たな力が芽生えていることも確認することができました。今号の2〜6ページでその詳細を掲載しました。



それぞれのマンションでの芸術意識の高さも見て取れます。又、絵画や音楽、書道、陶芸ほかの多くのサークル活動も活発で地域の居場所にも

粗大ゴミ回収ご利用者様一言コメント

10月に実施した「粗大ゴミ回収」について、ご利用者様からメッセージをいただきました。その一部をご紹介します。

パークマンション T様

満足度の高いものでした。ありがとうございます。

パークマンション N様

今回初めて「知ら咲か」に粗大ゴミ回収をお願いいたしました。一人では出せない大きな物でしたが、二人引取に来ていただきスムーズに運び出してもらいました。

只、回収の一部を手違いなのか廊下に残ったままだったので心配でしたが最後引取にいられて無事終わりました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

なっているようです。これからもスポーツも含めいろいろな交流の場が地域で広がっていく予感がします。

お年寄りや一人暮らしの方も多く、一人では運び出せない物も手伝っていただけ「知ら咲か」の活動と皆様の努力に改めてお礼申し上げます。

グリーンハイツ H様

毎年ご苦労様です。車のある時は直接グリーンセンターに持ち込んでおりましたが、車の無い現在は「知ら咲か」のこの回収事業のお蔭で非常に助かっております。今後是非続けていただきたいと思っております。

アヴェルデ K様

今回は「会員サービス特典無料枠」で回収していただきました。一人では運べない大型の品で助かりました。有り難うございます。

ふれあいサロン・アヴェルデ
2017バザー・作品展レポート



10月29日(日)は生憎の雨。またゆずりは祭も同日開催となり、ご来場いただける方についても心配をいたしました。ポスターや会場内外の装飾、喫茶コーナー等も心を尽くして準備しました。

10時の開場を前にサロンの会長よりスタッフに向けて最終確認と大成功への「檄」が飛ばされました。カフェイール達も笑顔でスタンバイ完了です。



少し雨足も衰えて続々と来場される皆様。力作が並ぶ作品展コーナーではご夫婦の姿、ご友人に製作の苦労をお話しされる姿が。1階では子どもたちの生け花と書道作品の立派さに笑顔が。生け花教室に近隣地区からバスに乗って通っておられるという熱心なお嬢さんが作品の前で撮影に応じてくださいました。大人になっても素敵な女性でいてほしいです。



毎週のサロン活動で作ってきた手作り作品。今年作ってきたフットテーブルのかご作り。不器用な筆者は早々にお手上げでしたが、他の方々は黙々と完成。いやいや、日頃の話題にもふれながら和気あいあいとした。縁起の良い「さるぼぼ」。



「バザーの収益はどうなっているの？」という質問がありました。ポスターには「バザーの収益金はサロンの運営費に充てます」と明記してありますが、その意味でも、より多くの皆様にサロンにご参加いただき、まさにこの時、遠くの親類より近くの友人の輪が広がることを強く願っております。筆者も30年ほど当マシオンに住んでいますが、子育て期も含めて今ほどご近所の方々と親しくさせていただいたことはありません。ありがたいことです。



南天の木を伐りだしボンドでさるぼぼを貼り付ける作業は手間のかかること。「宝塚阪急でも売ってたけど、高いよ。」「値打ちあるよね。」等々。



話をバザーに戻します。少子高齢化という全国的課題は私たちの暮らす地域でも例外ではありません。仕事に就き現役時代を闊歩されていた頃には「お歳暮・お中元」というような贈答品のやり取りもあつたと思えます。近年続く不況からそうした習慣すら虚礼廃止の傾向です。

今回は転居される方が未使用の高級食器などをたくさんご寄付くださり、スタッフは喜んでお引越しのお手伝いもさせて頂きました。「引越してもサロンに行きますよ。」どうぞどうぞ。いつでも歓迎しますよ。」という言葉をお交わしました。ふれあいサロン・アヴェルデが心のふるさとになっていたら素敵ですね。

前述の背景から、バザールの商品も本当に少なくなっています。「前は箱に入ったタオルとか沢山あってよく売れたよね。」急に頼まれても品物が無いよ。早くから取っておいてもらわなきゃ。「バザーもマンネリ化しているかも。考えていかなくちゃ。」サロンの戦略会議では白熱した意見が。今年にはアヴェルデ居住者と近隣地域の方合わせて約100名、合計の皆様がご来場くださり、最終的に10万円を超える収益となりました。本当にありがとうございます。



長い一日の終わり。管理棟の窓には薄日が差し雨上がり夕日が見えました。来年年度に向けて、多くのご意見もいただきながら、さらに良いものへと努力をします。

執筆者 N



宝塚第二地区防災会『合同避難訓練実施』

今年で4回目を迎えた？近隣地区を対象にした合同避難訓練が11月13日(月)に行われた。この訓練は居住地域から宝塚ゴルフクラブを指すというもので、第一回目の訓練では白瀬川の両岸地区の方々だけが参加した訓練だったが今回は宝塚地区の自治会の方々も参加してより広い地域が参加対象になっていた印象です。宝塚市危機管理官の挨拶の中でスマホ等で流れる緊急速報の音の違い(災害の速報)やTVなどで流れる速報

についての話や消防署からの来賓のお話など昨年参加しなかったので新鮮味も加って拝聴できました。

聞き違いかもしれないが設置が検討されていると説明があったような...また、地域の防災力を挙げることが大切、そして地域包括支援センターからの要支援介護対象者の避難についての取り組みの重要性など心に留めておくべき話がいっぱいあった印象。訓練の1週間前ぐらいいにもすごく風の強

アヴェルデからのコース
県道を渡り当日開放された門を通り集合場所へ歩きました。



い日がありました。ゴルフ場関係者の話の中で大きな木、小さな木を合わせて100本倒れたと驚きの話がありました。訓練当日は雲一つない快晴ですがすがしい気候に恵まれ芝生の上を歩くことで気分爽快感が味わえました。これが雨だと悲惨な環境にもなると思えるので、できれば実際に避難をすることがないように祈りたいと思っただけです。なお、自治会ではお土産を2品いただきました。

アヴェルデ居住者記

第9回白瀬川絵画サークル作品展

10月28日(土) 29日(日)

阪急逆瀬台マンション2F集会室



『白瀬川ブロック芸術月間の行事として第9回白瀬川絵画サークル作品展が開催されました。私は、初日の午後2時過ぎに会場に参りましたが、数名の方が見えておりました。午前中には多くの人が見えになったとお聞きしました。午後にも途切れることなく4〜5名のグループが入り立代りお見えになり盛況でした。二日目も雨天が続いたので心配でしたが???



会場周囲の壁面は、花々や果物を画材にした絵や風景画が多く、人物を対象にした絵もありました。画法は全てが水彩画だったと思います。



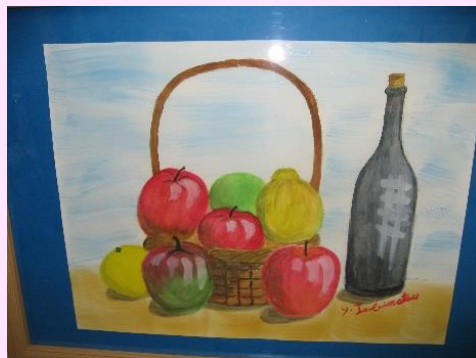
自治会長さんからは展示作品について順を追って丁寧に紹介していただきました。絵の具も多様化していること、描写方法や描写技能も向上してきていることなども教えていただきました。



穴田先生の油絵も、展示のスタート地点と中間部分におかれておりました。生徒たちの成果を微笑みながら見つめるように...



展示作品は、どの作品も素晴らしいものでしたが、ひときわ異彩を感じた作品がありました。その一つが仁王像です。画材としても異色ですが描写もユニークだと思いました。色使い、そして怖くない仁王さん。描かれた方の温厚な性格がにじんでいるようです。





二つ目は、風景画なので、繊細なタッチだっただけで、女性の仕事だと思いましたが、聞いてみるとオジさんでした。丁度会場にいらした。小学中学のいっしょに描いたのは無事。書き出したのは最近の事。このことでした。



(見学取材 編集部)

サークルの皆さん、素晴らしい作品を沢山見せていただきました。ありがとうございます。地域の皆さん、『白瀬川絵画サークル』に入りませんか！お子さん、若い方も大歓迎だそうです！



まちかどミニニュース

台風21号で倒木が

10月に相次いで発生した台風。各地で被害が報告されましたが、このエリアでも木の枝が折れるなど風がすごかったことが分かります。ゆずり葉緑地でもかなりの大木の倒壊がありました。写真のように、斜面に生えていたもので逆瀬川方面に倒れて柵を壊していました。



今回の台風での瞬間風速がかなりの早さであったと各地で報告されています。やはり、不要不急の外出は控えた方がいいようです。

この木



バス停の長椅子、ゴミ箱撤去されます

阪急バスの停留所にある長椅子とゴミ箱が撤去されます。



告
ここは運路敷地につきこの不法占有物は、平成29年11月16日までに撤去して下さい。撤去しない場合は、当所で処理します。
平成29年11月2日
高野町警防課 宝塚土木事務所
TEL:0797-83-3110(内線)
TEL:0797-83-3110(外線)



椅子は県道を管理している県の告知張り紙です。不法占有物とされ、11月16日までに撤去せよとの文面です。ゴミ箱は宝塚市からの告知です。来年3月に撤去し今後設置する予定なしとなっております。バス待ちで利用していた人や行楽シーズンの外部からの人の置き去りゴミ、どうしましょう？



西山住宅第3回作品展

11月3日(金)～5日(日) 西山住宅集会所



『白瀬川ブロッコクの秋の芸術月間』の行事として、西山住宅の作品展が開催されました。私は、初日の昼前に約一時間拝見いたしました。集会室の四方の壁には、多種多彩な作品が展示されていきました。自治会長さんより概要説明を受け、展示品について丁寧に説明をしていただきました。展示品50点を自分勝手に要約してみました。

●子供コーナー

1歳から8歳くらいの子供さんの作品 7名
絵や折り紙 8点

●男性コーナー

海外旅行写真集 2名
楽器 尺八と篠笛 3点



初めての作品
平井正孝 (12)

●特別コーナー

卓球の愛ちゃんが結婚に際し着用した振袖の帯結び

●その他女性コーナー

絵画(絵画、つまみ絵、切り絵等)

●アートフラワー

13点 5点

●紅型染め他染め物

(紅型染、型染、染め)

5点

●各種刺繍

(フランス刺繍、欧風刺繍(モラ手芸、手編み洋服))

7点

●その他

9点

特筆すべきは、1歳から8歳の子供達の作品、そして男性の作品が加わったこととは、素晴らしいことだと思います。そして、愛ちゃんの帯結びも注目を浴びたことと推測します。何時もながら女性の趣味、趣味の域を越えた技は、本心に素晴らしいですね。今後とも西山住宅の誇りとして素晴らしい輪を広げてください。



(見学取材 編集部)

ふれあいサロン・アヴェルテ 「カラオケとお茶会」レポート

11月16日。朝夕めつきり冷え込んできました。今日はバザー収益金から購入したホームカラオケのお披露目です。カラオケはとて人気があり、月2回4番館の牧商店で愛好者が集い、サロンのカラオケクラブとして活動中です。けれど管理棟で月1回開催されるサロン行事でも年に1回はカラオケをプログラムに入れています。これまで個人の好意に甘え機器を借りていました。そこでスタッフは市内家電販売店に行き、店員さんに直談判。



「私個人のお楽しみとは違いますが、地域の皆さんも集まってお茶会が笑顔になつてほしい。だからもう一つ物まけてちょうだい！」と物凄く迫力に若い店員さん、電卓片手に冷や汗たらた。心づくしのディスプレイカウントで手に入れることができた。さっそく管理棟で試運転。接続するも以前寄付にたいたプロジェクトには技術的進歩は日進月歩。ついていくのも大変です。なんとか解決できないかと大阪ヨドバシカメラに行くといました。プロジェクトをリサーチすべく担当者とモニター室へ。管理棟の広さや照明状況、文字の鮮明度など自分の目で納得。せつかく手入れた新しいHDMI対応カラオケもさらに多額のプロジェクト影にやってみななで楽しんでください。



「寒くなったからお茶は熱いのがいいわね。」「カフェエラテもいいけど紅茶ラテもいいかも。」「和風のお菓子もあるからやっぱ緑茶でしよう。」お茶担当スタッフも準備万端です。

スタッフで情報を共有し、また来年頑張ろうという事に。大きなテレビを買ってくださいます。お譲りください。お願ひしませめてもの気持ちで、選曲リストは文字を拡大し、参加者が歌いたい曲をゆくり選曲できるように冊子印刷しました。以前作成した唱歌集も併用すれば全員の和する事も可能です。



はじめてサロンに参加くださった方、ぶか塾の受講生の方、いつものみなさん、総勢5名の参加者数でスタートです。会長の挨拶では、くさんのカラオケ購入のニュースも。みなさん、お待ちかねです。



参加者が16名だったこともあり、選曲タイムも取りながら全員が1曲歌っていただくようにエントリカードも用意したのです。20曲以上もの名曲が次々と披露されてほつとしました。ただ、困ったところがありました。マイクやリモコンの操作が思うようにいかないので、「今しばらくおまちください」「慣れなものですみせん」「まださっきと同じ曲やんか」「まだ始まりながら、お茶が飛び交いながらも、お茶とお菓子をつまみながら行儀よく待ってください」「専門業者の冷や汗どころか脂汗をかいた筆者ですが、専門業者の店にはない温かい空気癒され、感謝しました。次回ももっとスムーズに進行できますように。がんばり

筆者 N



白瀬の自然

初冬の散策路

12月ともなるとゆずりはピークへの散策路は上を上げば晴れの日には青空が見え太陽の光を浴びることができます。

ピークの途中まではコナラなどの落葉樹が中心ですので、この時期には葉っぱが散りその葉が落ちた足下ではサクサクと音が聞こえます。

最近はいノシシの掘り起こした後もあり少し不気味な感じもしますが軽い運動にはもってこいのコースです。

このコースの木々には、その名前や特徴を記した表示板もありますので歩きながらの学習もできます。

下の写真は「コウヤボウキ」です。冬には葉っぱを落としますが花の名残で白い線状になっています。

この時期には春に咲く花のつぼみも見ることができますので植物の寒い時期の成長する姿も観察できます。

落葉期のコナラ



葉っぱの絨毯



コウヤボウキ



【編集後記】

今号では白瀬川ブロック「秋の芸術月間イベント」の作品展を中心にページを割きました。

逆瀬台マンションさんの白瀬川絵画サークル作品展、西山住宅さんの第3回作品展、ふれあいサロンアヴェルデ恒例のバザー作品展とも力作がそろったようです。

今回も、編集部からの取材、主催団体さんからの原稿を活用して紙面をまとめさせていただきました。それぞれの催しが充実していたこともあり、採用させていただく写真選定でも困るぐらい立派な作品あり、会場の雰囲気をつかえた写真ありでうれしい悲鳴をあげました。

今回の宝塚第二地区防災会の合同避難訓練の記事にはアヴェルデからのコースを紹介させていただきました。西山住宅やグリーンハイイツの方の何人かは帰りにこのコースを歩き晴天の下ハイキングを楽しまれたようです。おいしい空気を感じられる半日となったようです。防災についてのポイントは記事の中でご覧ください。異常気象が普通と思えないことも真剣に考えねばならないのでしょうか。

(S)